



2019年10月30日

各 位

上場会社名 **清水建設株式会社**
代表者名 取締役社長 井上 和幸
上場取引所 東証・名証各第1部
コード番号 1803
問合せ先 執行役員財務部長 兵藤 政和
TEL. 03-3561-1111 (大代表)

グリーンボンド（第26回無担保普通社債）発行に関するお知らせ

当社は、横浜市西区みなとみらいにおいて自社で開発・建設中の賃貸オフィスビル「横浜グランゲート」の建設資金のリファイナンスを用途とするグリーンボンド（清水建設グリーンボンド）を本年12月に発行（以下、本発行）予定であり、本日10月30日に、本発行に向け社債の訂正発行登録書を関東財務局に提出いたしましたのでお知らせいたします。

1. 本発行の目的及び背景

当社グループは、「SHIMZ VISION 2030（長期ビジョン）」に掲げる「地球環境に配慮したサステナブルな社会の実現」に向けて、環境負荷低減を目指す企業活動である「再生可能エネルギーの普及」「省エネ・創エネ、ZEB（ゼロ・エネルギー・ビル）化の推進」「事業活動におけるCO₂排出量削減」「自然環境と生物多様性の保全」に取り組んでおります。当社はこの取り組みの一環として、省エネと環境に配慮した建物の開発を行っており、当該プロジェクトの建設資金に充当するため、環境問題の解決に資する事業（グリーンプロジェクト）に限定して発行されるグリーンボンドを発行することといたしました。当社は、本グリーンボンドの発行及び活用により、幅広いステークホルダーの皆様に対して、「地球環境に配慮したサステナブルな社会の実現」に向けて取り組む姿勢をお示しするとともに、当社グループによるESG経営をさらに推進してまいります。

2. 本発行の概要

発行総額	100億円（予定）
発行年限	5年（予定）
発行時期	本年12月頃（予定）
資金用途	全額を横浜市西区みなとみらいにて建設中の賃貸オフィスビル「横浜グランゲート」の建設資金のリファイナンスに充当予定
主幹事	野村證券株式会社

当社は、本グリーンボンド発行にあたり、国際資本市場協会が定める「グリーンボンド原則（Green Bond Principles）2018」および環境省が定める「グリーンボンドガイドライン 2017年版」に適合する旨の第三者評価を、株式会社格付投資情報センター（以下、R&I）から受けております。また、R&Iによる「R&I グリーンボンドアセスメント*」の最上位評価である「GA1」（グリーンボンドの資金調達に、環境問題の解決に資する事業に投資される程度が非常に高い）の予備評価を取得しております。

※R&I グリーンボンドアセスメント：グリーンボンドで調達された資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度に対する、R&I の意見。
 詳細は、R&I ホームページ (https://www.r-i.co.jp/rating/products/green_bond/index.html)

3. 本グリーンプロジェクトの概要

横浜グランゲートは、「LEED ゴールド認証」および「CASBEE 横浜・S ランク」の取得を目指すことに加え、テナントオフィスビルとして日本初の健康・快適性に配慮した建物・室内環境評価システム「WELL 認証」の取得も予定しています。当社は、建設事業に次ぐ収益の柱を構築すべく、引き続き、オフィスビル事業をはじめ、環境性能も意識した付加価値の高い投資開発事業に積極的に取り組んでいく考えです。

物件名称	横浜グランゲート
所在地	横浜市西区みなとみらい五丁目 1 番 16 他
開発面積	11,491.11 m ²
延床面積	100,926 m ²
階数	地上 18 階 塔屋 2 階
用途	事務所・店舗・駐車場
事業主	清水建設株式会社 投資開発本部
設計・監理	清水建設株式会社一級建築士事務所
施工	清水建設株式会社
完成予定	2020 年 2 月予定



横浜グランゲート外観



位置図